

南部箕蚊屋広域連合 平成31年度予算

2月14日に開かれた南部箕蚊屋広域連合議会2月定例会で平成31年度の一般会計、介護保険事業特別会計予算が可決されました。

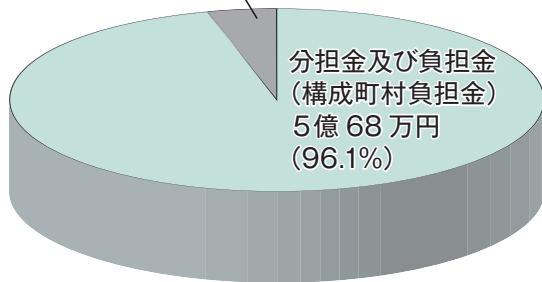


一般会計

総額 5億2,100万円（前年度対比 2,600万円の増額）

■歳入

その他
（国庫支出金・県支出金・諸収入等）
2,032万円
（3.9%）

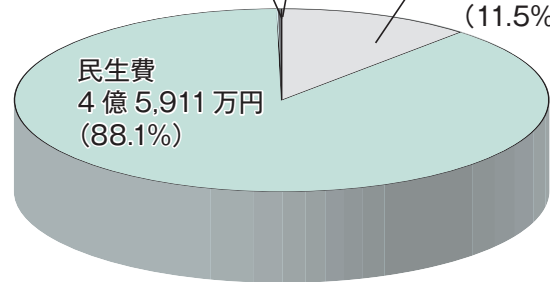


主なものは、構成町村からの負担金です。特別会計への繰入金の増加により、前年度に比べ3.6%増の5億68万円を計上しています。

また、低所得者の介護保険料を軽減するための公費を国庫支出金、県支出金、構成町村負担金に計上しています。

■歳出

予備費 86万円 (0.2%)
議会費 119万円 (0.2%)
総務費 5,984万円 (11.5%)

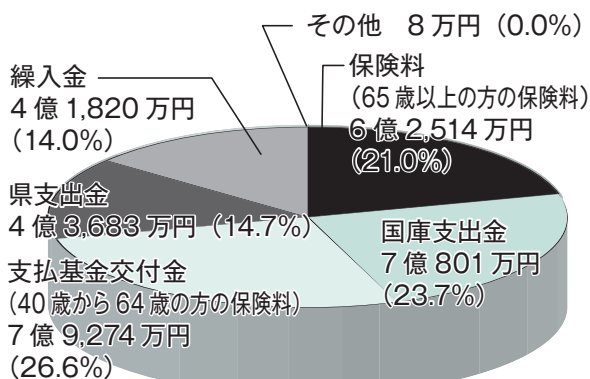


主なものは、民生費です。民生費の主なものは、介護保険事業特別会計繰入金4億627万円です。その他に地域包括支援センター職員の人件費や、事業所が行う低所得の利用者の利用料軽減についての補助金などを計上しています。

介護保険事業特別会計

総額 29億8,100万円（前年度対比 5,000万円の増額）

■歳入



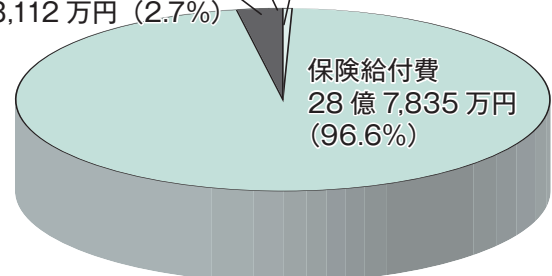
歳入の主なものは、保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び一般会計からの繰入金などです。

保険料は、前年度に比べ1.3%減の6億2,514万円を見込みました。

国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金は、保険給付費の増加等により前年度に比べ合計で1.4%増の19億3,758万円となりました。

■歳出

その他 222万円 (0.1%)
地域支援事業費 8,112万円 (2.7%)
総務費 1,931万円 (0.6%)



保険給付費は、事業計画に基づき、前年度に比べ1.7%増の28億7,835万円を見込みました。保険給付費の主なものは、要介護認定を受けた方が介護保険サービスを利用されたときの費用26億4,762万円です。

また、地域支援事業費は、保険者機能強化推進交付金を活用し、町村が実施する一般介護予防事業を充実することから、前年度に比べ5.2%増の8,112万円を見込みました。